

八剣山通信

2011 年 7 月 18 日発行

八剣山発見隊

第 10 回さくらんぼ祭り盛大に 名残り惜しんで 3000 人が楽しむ

第 10 回八剣山さくらんぼ祭りが 7 月 17 日（土）札幌市南区砥山の八剣山果樹園を主会場に開かれました。

回を重ねて 10 回目。「今回は最後」との新聞報道もあって雨模様の天候に関わらず、午前 11 時からの開会を待ち切れない、家族連れなど 3000 人近い市民が訪れ、舞台でのさまざまな催しやアヒルレース、サクランボの種飛ばし競争など午後 4 時の閉会まで、思い思いに楽しいひとときを過ごしました。



【プログラム開始を待つたくさんの市民と八剣山】

学生などボランティアも祭りを下支え

同祭りは、八剣山発見隊、砥山農業クラブ、定山溪観光協会で構成する八剣山さくらんぼ祭り実行委員会の主催。簾舞地区町内会連合会、北海道開発局札幌開発建設部、北海道石狩振興局石狩農業改良普及センター、北海道中小企業家同友会札幌支部、札幌市立大学なども後援・協力し、中国からの留学生 5 人を含む札幌の数校の大学生ボランティア延べ 45 名も加わって、「楽しかった。思い出に残った」などの感慨を胸に、有終の美を飾りました。

周辺農園でもサクランボ狩り楽しむ

池の上に特設された中央舞台では、桜庭和さんのステージショー、ウイズ・コーラス、ピエロのスヌーピーのパントマイム、フラダンス、ダンディ・フォのコーラス、スーパーパンツの踊りと歌、農業クイズなど盛りだくさん。訪れた市民は手拍子を取りながら楽しみました。会場内の各コーナーでは、実行委自

慢のイチゴジュース、取り立てのサクランボや野菜、山野草の販売、ラーメンやカレー、焼き鳥などの屋台、フリーマーケット、八剣山周辺にも生息する国蝶「オオムラサキ」の展示などにぎやか。周辺の果樹園にも大勢の市民が訪れ、今が旬のサクランボ狩りを堪能していました。



【ステージショー】

東日本大震災復興支援も

今回開催のもう一つの目的は、東日本大震災への支援。本部席にカンパお願いの箱が設置され、イチゴジュースなど実行委本部の売り上げなどが、東北支援にさまざまな形で努力している NPO 団体に贈ることになっています。



種飛ばし競争 埼玉の男性が優勝

名物のアヒルレース、サクランボ種飛ばし競争、丸太切り



【種飛ばし決勝小学生の部】



【人気のアヒルレース】



【力が入った丸太切り】



録に挑戦したい。継続してやっていただきたい」と祭りの継続に期待を寄せました。

【種飛ばしで優勝した馬場さんと司会のうみぼうずさん】

司会のうみぼうずさんも様々な感慨

会場では、近所の2家族と連れだって小学生2人とやって来た南区の森本吟子さんは「種飛ばし、アヒルレースなど何もかも楽しい。遠くまで出掛けなくとも、都市のこんな近くで、さまざまな催しや自然が楽しめる。子供たちも大満足。止めるとか新聞に出ていましたが、何らかの形で残して」と熱いアピール。8年間、山田大輔さん（32）とコンビを組んで中央舞台の司会を務めてきた「海ぼうず」さん（28）



【にこやかに司会する山田大輔さん】

は、「今の仕事をやり出したのは、実はこの祭りが最初。各地

でいろんなイベントの仕事をしていますが、ここの自然環境も含め、こんな楽しい催しはない。さらに盛り上げてゆきたいのですが」と今後の行方を気に掛ける。心配された雨も、開催にたずさわったすべてのメンバーの気持ちが通じたのか、閉会近くに小雨がぱらただけで、無事、10回目の祭りを終えることが出来ました。準備に携わったすべての関係者、ボランティア、参加して下さった市民の皆さん。ご苦労様。ありがとうございました。



【左は中国からの留学生焦泳熹さん】

市民の呼び込みなど 10年で一定の成果

開会と閉会の挨拶で吉田恵介実行委員長（八剣山発見隊隊長）は「自分たちの楽しみも含めて、市民にこの地域の素晴らしさを知ってもらおう。地域の農業、農業者を少しでも元気づけようとやってきた。この目的は、10年かかって、一定程度達成できたと思う。今日1日、主会場と各農園でゆっくり楽しんでもらいたい。実行メンバーの高齢化や交通渋滞を招くなどいくつかの事情で今回限りとするが、来年以降は各農園主体にするなどの検討を模索したい」などと語りました。



【2003年第1回祭りステージ】



【2008年第5回祭りアヒルレース】

2011 祭りのスナップ



ジュース用イチゴの収穫



イチゴをパック



前日のサクラランボの収穫



会場でテント設営



開会前のミーティング



10:50 実行委員長の開会あいさつ



小雨模様の中で受付



農産物販売コーナーの準備



11:00 種飛ばし予選開始



影で働くスタッフ



祭り・サクラランボ狩り案内所



つめかけた大勢の市民



会場で大人気のピエロ

盛りだくさんのステージショー



桜庭和ステージ



ウィズ



ピエロのスヌーピー



ダンディー・フォー



スーパーパンツ



アヒルレース受付



この日最大の盛り上がりとなったレース



当たりの景品はサクランボ



種飛ばしこどもの部決勝



種飛ばし女性の部決勝



種飛ばし男性の部決勝 (10.87m)



丸太切りこどもの部決勝



力が入った大人の部決勝



大勢が参加した農業クイズ



フィナーレは運営に携わった62名のスタッフの笑顔



池に作られたステージ



丸太切りスタッフ



好評のイチゴジュース

発行:八剣山発見隊(事務局長 瀬戸修一)

〒061-2275 札幌市南区砥山 84 番地

☎・FAX 011-596-2694

E-mail toyamafureai@gol.com

URL <http://hakkenzan.com/>